

Rep
ort

身近な自然の観察・記録活動 石神井川緑道版

2022.4.22

一人ひとりの自主活動 だれでも参加できます

活動：月2回(第二木曜日・第四金曜日)10:00より(雨天中止)
コース：帝京大学付属病院北詰・御成橋たもと → 金沢橋
問合せ・連絡先：090-8646-9757 木村松夫 com-matchan@hotmail.co.jp

5月の石神井川観察は、5/12(木)、5/27(金) 9:40 JRマンション前
10:00 帝京大学病院北側の御成橋たもと出発

こちらも春爛漫



色彩豊かな石神井川緑道

このところ観察日がコロナワクチン接種日と重なったり、雨にたたられたりして、4/22も1か月ぶりの観察・記録活動でした。観察同行者も増えて、この日は様相一変、彩(いろどり)豊かな緑道を4人で楽しみながら歩きました。

巨大化が目立つのは気のせいかな？



↑イヌムギ

←ノゲシ
オニタ

ビラコー→
いずれも草丈
が1mほどに
伸びて花は満

開でした。もともと道端の野草の中では大型の部類に入るのでありますが、なんか、今年の春は「異常成長」のような感じがします。イヌムギは小穂も大型化していて、おまけに花粉が飛び出していました。めったに見られない光景でした。

願いが通じた？ ウマノアシガタの周りはきれいに除草されていました↓

ウマノアシガタが群生している場所はオリズルランも旺盛で、それに覆われてしまっていたのを、前回の観察ではかなり除草が行われていて、ウマノアシガタも一緒になくなってしまわないかと



心配でした。この日の観察では、ウマノ～はちゃんと残さ

れていました。誰がおやりになったか知りませんが、話の分かる人がどこかにいるということ。



←去年のNさんごめんなさい スズメノエンドウありました

去年、一緒に歩いたNさんが「スズメノエンドウだ」とおっしゃったのですが、「確信をもっていい加減なことを言う木村」は「そんなものがここに生えているわきゃないでしょ」と一蹴してしまいました。今日の同行者が「ほら花も違うでしょ」と教えてくれました。去年のNさん、ごめんなさい。これに懲りずに、また来てね。